

# 年次計画について

## 1. 年次計画の見直しについて

芦屋港活性化推進委員会では、「芦屋港活性化基本計画」（平成31年3月）を策定する際に、どの施設から整備を進めるかを示したスケジュールとして年次計画を審議した。

福岡県からのゾーニング変更提案に伴い、推進委員の方々から年次計画について、「段階的に進める計画を止めて新たに年次計画を示すべき」、「波除堤整備に時間を要するため、スケジュールを提示し、早期着手すべき」との意見があったので、年次計画の見直しについて審議する。

## 2. 見直し内容の方向性

年次計画を見直すにあたり、下記事項を見直しの方向性として意見をまとめる。

- ① 段階的整備の変更（3期整備ではなく2期整備に変更）
- ② ボートパークの整備に時間がかかるので、供用開始時期を延ばす
- ③ 飲食・直売施設を複合施設（上屋の活用）の中に導入し、早期に整備を開始する
- ④ ボートパークの供用開始に合わせ、他施設の供用開始時期を合わせる

### 3. 見直し詳細内容

#### ① 段階的整備の変更

当初、第1期から第3期に分けて段階的に整備する計画であったが、ゾーニング変更提案に伴い、ボートパーク整備に期間を要することと、事業者移転後に整備を計画していた上屋の活用が早期可能となるため、これまでの第3期の段階的整備計画を変更し、第2期の整備計画とする。

#### ② ボートパークの整備期間の延長

水上保管場所の静穏度を保つための波除堤が長くなった（170m想定）ことで、当初の計画よりも整備期間が長くなる。整備年数については、近隣の脇田フィッシャーリーナの事例を参考に、整備期間を整理すると、施設整備まで5年の期間を要することとなった。

##### ○参考事例 脇田フィッシャーリーナ

- ・防波堤（L：160m、構造：直立波消ブロック）： 実施設計1年、工事期間3年
- ・浮棧橋（L：128m 2基、隻数：108隻）： 実施設計1年、工事期間1年

#### ③ 複合施設（上屋の活用）の整備

事業者移転後に整備する計画であったが、ゾーニング変更提案により早期の活用が可能となると、また、推進委員から上屋の早期活用と飲食直売施設を上屋に集約すべきとの意見が多く挙がっている。当初の計画では、平屋の飲食・直売機能を上屋の中に導入する計画であった。

そのため、飲食・直売施設は平屋施設を整備する計画であったが、上屋に集約することで施設整備費用を抑え、一体的な賑わい創出が可能となる。平屋施設は上屋供用開始後に民間誘致と共に検討する。

④ 海釣機能

供用開始は、ボートパークの供用開始と合わせ、それまで施設の一般開放は行わない。遠賀川沿い導流堤は波除堤の供用開始後に整備する。

⑤ 飲食・直売施設

上屋に機能を集約し、上屋供用開始後に民間誘致と共に検討する。

⑥ その他施設

全天候型施設、駐車場、緑地帯などの施設は、ボートパークの供用開始に合わせる整備計画とする。

なお、前提条件である「社会経済環境の変化や関係者協議の進捗、財源確保などの要因から年数は変更になる場合があること」については、今までどおり記載するものとする。

## 芦屋港活性化基本計画での年次計画（現計画）

### 1) 段階的整備スケジュール

芦屋港の整備にあたっては、工程表のとおり第1期から第3期まで大きく3つの段階に分けた段階的な整備を行います。

ただし、整備にあたっては社会経済環境の変化や関係者協議の進捗、財源確保などの要因から変更となる場合もあります。

	整備機能	場所	第1期				第2期				第3期	
			1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
			2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
1	港湾計画改定		→				→				→	
			関係機関協議→改定									
2	飲食・直売施設、駐車場	7号野積場		→			● 開業			→	→	
									機能移転	リニューアル		
3	イベント広場	6号野積場		→			● 開業					
4	ポートパーク	8号・9号野積場、 水域（波除堤含）		→			● 供用開始					
5	海釣り施設	東防波堤、1号野積場 遠賀川沿導流堤	→	●	→						→	
			東防波堤、駐車場など	一部供用開始	トイレなど							遠賀川沿導流堤
6	プロムナード	4号岸壁				→			→			
7	物流機能移転	2号・3号野積場、 1号上屋		→				→			→	
			事業者との交渉					一部移転、レイアウト変更			物流事業者移転、野積場整備	
8	複合施設（上屋活用）、 機能移転	1号上屋ほか					→			● 開業		
9	その他港湾機能					→						
						物流進入対策						
10	上下水道	臨港地区内		→								
11	測量調査		→				→				→	

## 見直しによる年次計画（案）

### 芦屋港活性化事業推進年次計画（変更案）

	整備機能	場所	第1期				第2期					
			1年目 2019	2年目 2020	3年目 2021	4年目 2022	5年目 2023	6年目 2024	7年目 2025	8年目 2026	9年目 2027	10年目 2028
1	港湾計画改定		→→→ 関係機関協議→改定									
2	ポートパーク	水域（波除堤含）、3号野積場（管理棟）、1号野積場	基本設計	実施設計	工事					● 開業		
3	物流機能移転	3号・4号野積場、1号上屋、8号・9号野積場	基本設計	実施設計	工事/移転	● 港湾内移転完了			物流事業者との交渉		物流事業者移転、野積場整備	
4	複合施設（上屋活用） （飲食・直売施設含む）	1号上屋		コンサル委託	民間事業者誘致	工事			● 開業	事業評価		
5	海釣施設	波除堤、遠賀川沿堤防	基本設計	実施設計	工事							遠賀川沿導流堤
6	プロムナード	4号岸壁										● 開業
7	イベント広場	6号野積場			基本設計	実施設計	工事					● 開業
8	全天候型施設	6号野積場	施設検討		基本設計	実施設計	工事					● 開業
9	飲食施設（民間誘致）	3号4号野積場								民間誘致		● 開業
10	上下水道	臨港地区内			実施設計	工事						● 供用開始
11	駐車場	1号2号7号野積場			基本設計	実施設計	工事					● 開業
12	緑地帯	緑地A B C			基本設計	実施設計	工事					● 開業

社会経済環境の変化や関係者協議の進捗、財源確保などの要因から年数は変更になる場合がある。